

生徒が地域の盛り上げ役（厚狭中学校）

各地域で秋祭りが行われるようになり、出合地域でも地域交流センターで開催されました。当日は、厚狭中学校吹奏楽部の生徒が、日頃の練習の成果を披露しました。「地域の方に演奏の機会をつくっていただきうれしいです」と生徒があいさつをすると、多くの参加者も喜んで拍手喝采でした。前庭では、ボランティアの生徒が地域の方とゲームの出店で張り切っていました。なお、生徒たちは、前週に厚狭地域交流センターでも活躍しました。厚狭中学校では、今、地域を盛り上げようというムードが高まっています。



小中連携教育研修会（小野田小学校・須恵小学校・小野田中学校）

小野田中学校区では、今年度2回目の小中連携教育研修会が小野田小学校で開催されました。はじめに、須恵小学校と小野田中学校の教員が授業を参観しました。次に、全体会で夏の合同学校運営協議会の熟議の内容を共有しました。その後の知・徳・体の部会別協議では、様式が変更された学校・地域連携カリキュラムに載せる内容の見直しを行いました。このように、中学校区の3校の教職員が研修を通じて今後の取組の方向性を確認し、課題改善のための取組を協議することが、地域とともにある学校づくりにつながります。



学校と地域が連携した剪定作業（高泊小学校）

高泊地域交流センター主催の剪定講座が、高泊小学校で開催されました。これは数年前からの恒例の行事です。合わせて、生涯学習クラブの有志もボランティアとして地域還元活動のお手伝いをされました。参加された皆さんは、講師の指導のとおり、木の生育上残す枝と落とす枝を考えながら、大きく茂ったイブキやモチ、カシなどの樹形を見事に整えられました。専門的な技能が必要な剪定作業は、学校の環境整備上とてもありがたい学校支援であり、学校の木を剪定することは、講座の受講者にとってもよい機会になります。

